

みなみろうれんだより

第10号 春

～みなみろうれんだより 第10号 発刊にあたって～

超高齢社会が進行し高齢者をめぐる課題が山積するなか、地域の絆が問われており、老連（シニアクラブ）には、高齢者相互の支え合い活動や次世代との交流を通じて、地域の絆を担うことが期待されています。

そのためには、地域住民に広く親しまれ愛されるクラブづくりを目標に、会員増強、とりわけ若年高齢者の加入を促進する必要があります。「お年寄り」は町の小さな図書館だ」「シニアクラブは宝の山の集団だ」とも言われます。知恵や知識、技能、趣味をお持ちの高齢者が多くいると思います。

このような観点から、是非とも多くの皆様にシニアクラブをご理解の上、ご加入して下さるようお願い申し上げます。

南伊豆町老人クラブ連合会 会長代行 渡辺 力

～「下小野シニアクラブさつき」の活動紹介～

下小野は、真ん中に青野川が流れ、山々に囲まれた素敵な場所です。

さつき会では、大好きなビンゴゲームや貝のリースづくり、スポーツチャンバラ、災害時の食事作りなどの活動や、春と秋には地元の小学生と田植えや稲刈り、今年はコロナの影響でできませんでしたが、どんど焼きなどの交流を行っています。子ども会と区の協力者と一緒にオンベを作り、当日は120名くらいの参加者と、豚汁、焼き芋、焼き餅を一緒に食べます。また、スポーツチャンバラは、手や足が痛いのに「やあ」「ホレ、ホレ」と攻め込んできます。「足動くじゃん」「手上がるじゃん」と言われて、大笑いしながら楽しんでいます。今年はグラウンドゴルフ大会で団体2連覇といううれしい結果も出ました。

下小野老人会は「下小野シニアクラブさつき」と改名して活動しております。どうぞよろしく申し上げます。



全国表彰受賞

当町連合会が全国老人クラブ連合会より、優良連合会表彰を受賞しました。

長年に亘る活発な活動や、会員加入促進の取組が評価されました。また、コロナ禍において活動縮小を余儀なくされる中、会員の引きこもり防止と健康づくりのため、室内で行っていた輪投げ大会を屋外で開催したり、グラウンドゴルフ大会の開催回数を増やしたり等、感染対策をとりながら工夫して活動をしています。



スポーツ大会

10月27日、第46回スポーツ大会を開催しました。町内各地区から18チーム、約250人が参加し熱戦を繰り広げました。老人福祉大会の開催を見合わせているため、表彰式典も開会式の際に行い、役員8名、85歳会員14名が表彰されました。

昨年に引き続き、新型コロナ感染拡大防止のため密になる種目は省いて、全9種目で勝敗を競い、優勝は石井、準優勝は蛇石、第3位が市之瀬という結果となりました。

輪投げ大会

11月10日、青野川ふるさと公園において第31回輪投げ大会を開催しました。

今年も感染拡大防止のため屋外で開催しましたが、かなりの強風と悪戦苦闘しながら、参加した24チーム、選手約150名が日頃の練習の成果を発揮しました。

Aブロックでは下流チームが3連覇を達成。Bブロックは西子浦チームが優勝しました。



老人八訓

- ①くよくよするな腹立つな（悟り）
- ②常に勉強夢を持て（希望）
- ③歩け働け大気も菜（運動）
- ④好き嫌いなく腹八分（食事）
- ⑤適度に休養無理するな（休養）
- ⑥姿も若く気も若く（心構え）
- ⑦打ち込む娯楽と趣味を持て（趣味）
- ⑧話せる老人役に立て（奉仕）

